

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	看護に必要な統計学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	パソコン室
担 当 教 員	清水直美	実務経験と その関連資格	島根大学専任講師として教育・研究の経験がある。			
《授業科目における学習内容》						
<p>統計学の基本的な理論を理解する。 Excelの分析ツールを活用したデータの整理、基本統計量の求め方、グラフなどを用いた表現方法などを修得する。 簡単なデータの分析ができ、研究に活用できる</p>						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応(実教出版)						
《授業外における学習方法》						
パソコンを使用し、予習・復習を行う。						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1.統計学の概要・Excelの操作・代表値及びグラフについて理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応		パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	統計学とは Excelの操作の復習とグラフ作成			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	2.平均分散と標準偏差について理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応		パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	平均分散とは 標準偏差について			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	3.正規分布と基準値・偏差値について理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応		パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	正規分布とは 基準値・偏差値について			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	4.母集団と標本 について理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応		パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	母集団とは 標本について			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	5.信頼区間について理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応		パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	信頼区間とは			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	6.カイ二乗検定について理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	カイ二乗検定とは 検定の方法		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	7.有意差の判定について理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	有意差とは		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	t検定 について理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	t検定 とは t検定 の方法		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	9.相関について理解できる。	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	相関とは		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	演習(応用編)	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	各検定方法の演習		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	演習(応用編)	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	各検定方法の演習		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	演習(応用編)	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	各検定方法の演習		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	演習(応用編)	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	◆総合演習(1)		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	演習(応用編)	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	◆総合演習(2)		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	演習(応用編)	30時間アカデミック Office2019 Windows 10対応	パソコンを使用し、予習・復習を行う。
		各コマにおける授業予定	◆総合演習(3)		